

高品質アコヤ貝育成強化事業 IV 真珠生産試験

林 政 博

目 的

平成16年度に予定している耐病貝生産に使用する親貝として良質真珠生産貝を確保するために真珠生産試験を行った。

きな個体は真珠を取り出さずにそのまま親貝用として選抜し、残りの貝について真珠を採取してシミや大キズのない真珠について直径を測定した。

方 法

母貝は愛媛県水産試験場から譲渡された「松」と県内の民間種苗生産施設で生産されたともに3年貝を親貝として三重県栽培漁業センターが平成13年に生産したものの（浜島B）である。配布時の殻長は2～5mmでこれを5名の生産業者が母貝にまで育成して（1名分は途中で分与）、平成15年4月～5月に挿核施術を行った。浜上げは12月8日～18日に行い、生残貝数を確認後にレントゲン装置で脱核と真珠直径を計測した。真珠直径の大

結果と考察

5名（ABCDE）の管理の概略と浜上げ結果を表1にとりまとめた。施術管理者DEではポリドラ寄生によってやや生残率が低かった。Cでは閉殻筋のa*値が4.4まで上昇していたが、生残率は高く、巻きも良好で感染症の影響は少なかったようである。

親貝用の個体は生残貝数の6%を目安に真珠直径の上位個体から選抜し、148個体を確保した。本年度は巻きが例年になく良かったことから選別基準値は直径7.9mmとなり、選抜貝の79%が8.0mm以上であった。

表1 親貝の特性値

| | A | B | C | D | E |
|-----------|-------------------|------------|--------------|--------------|--------------|
| 母貝までの育成漁場 | 五ヶ所 | 五ヶ所 | 五ヶ所 | 古和浦 | 阿曾浦 |
| 越冬漁場 | 〃 | 〃 | 〃 | 神前 | 〃 |
| 育成漁場 | 〃 | 〃 | 〃 | 的矢 | 古和浦 |
| 施術数 | 500 | 500 | 500 | 364 | 1228 |
| 施術月日 | 5月初 | 4/25 | 4/24 | 4/25 | 5/27-6/3 |
| 核サイズ | 2.1分(6.54～6.58mm) | | | | |
| 浜上げ月日 | 12/8 | 12/8 | 12/16 | 12/15 | 12/18 |
| 生残貝数(%) | 417(83.4) | 408(81.6%) | 408(81.6%) | 224(61.5%) | 909(74.0%) |
| うち 親貝用 | 29 | 25 | 24 | 14 | 56 |
| 脱核 | 52 | 42 | 38 | 43 | 87 |
| 直径測定可 | 287 | 265 | 283 | 137 | 484 |
| 直径測定不可 | 49 | 76 | 63 | 30 | 282 |
| *閉殻筋 a*値 | 2.7(6.4～1.2) | | 4.4(8.0～1.5) | 2.8(4.7～1.4) | 3.0(5.3～0.9) |
| **平均真珠直径 | 7.70mm | 7.62mm | 7.54mm | 7.49mm | 7.55mm |
| 一級品 | 117(34.8%) | 108(31.7%) | 144(41.6%) | 58(34.7%) | 173(22.6%) |
| 二級品 | 158 | 171 | 142 | 83 | 428 |
| クズ | 61 | 62 | 60 | 26 | 165 |
| 合計 | 336 | 341 | 346 | 167 | 766 |

*測定数=15 個体 **平均真珠直径は親貝用として選抜した未測定分の推定値を含む。